



世界の動き
身近な話題

中日新聞

はなむら新聞

編集・発行所
有限会社 花村新聞店
〒488-0066
尾張旭市南原山町赤土218番地1
電話 0561-53-2248
FAX 0561-53-7158
http://www.hanamura-net.com

悠花ちゃん 3歳



次女の悠花は毎日自由のびのび過ごしています。赤ちゃんが大好きで、お世話ごっこをしたり、保育園で自分より小さい子を可愛がっています。ときには自

分が赤ちゃん側になりきってミルクや抱っこを要求することもあります。お姉ちゃんが遊んでいるものや食べているものをすぐに欲しがって、お姉ちゃんに優しいのでいつも分けてく

我が家の主役



彩葉ちゃん 6歳



あんなに小さかった彩葉も春からは小学一年生。幼稚園での生活も残りわずかとなりました。年長さんでは、鼓笛隊の指揮者を務めさせてもらいました。毎日指揮棒を持ち帰り、家でも幼稚園でも練習に励む日々。

本当によくがんばったね。運動会本番では、大きな声を出して、堂々と演技することができました。最後に指揮棒を投げてキャッチする技では、落とさないかハラハラしました。が、見事キャッチし、かっこいいきめポーズを見せてくれました。一年生になったことも忘れずに、元気に楽しく小学校生活を送ってね！

尾張旭の地名

陶磁器運搬に利用された

名古屋道：瀬戸の陶磁器産

業の歴史は古く、すでに室

町時代には特産品として有名

になっていった。そして江戸

時代中期以降は全国各地に

向けて出荷されるようになって

た。明治、大正期になると、

国民の生活の向上につれて

需要が増え、一層の発展を

みせるようになった。それ

と時を同じくして、名古屋

道が持っていた信州方面へ

塩等の物資を輸送する役割

は減っていった。かわりに

瀬戸で作られた陶磁器を名

古屋方面へ運ぶという、地

場産業を支える道としての

性格を持つようになった。

この用途には主に瀬戸街道

が用いられたが、名古屋道

はその脇道として使われた

のである。その頃、尾張旭

の街道沿いの村々の農民の

中から、現金収入が得られ

る貴重な副業として、馬糞

ぎに携わる者が現れた。往

きには瀬戸で作られた陶磁

器を名古屋へ運び、帰り道

には名古屋で仕入れた日用

雑貨類を瀬戸や尾張旭へ運

ぶ馬糞がたが、この道を

通ったのである。こうした

運搬の様子も、瀬戸街道と

かったようである。

稲葉の馬借休憩所：稲葉

の本郷には戦前まで馬借休

憩所という店があった。馬

借とは、室町時代からの馬

を使った運送業者の呼び名

で、馬糞のことである。

土地の古老によれば、瀬戸

と名古屋を往復する馬糞

の者たちにとって、ここは

貴重な休憩場所であったと

いう。矢田川の伏流水が湧

き出る所でもあり、人も馬

も湧き水で水を潤し、疲

れをいやすことができた。

店では馬糞の空腹を満

たすために、食べ物や売ら

れていた。大正の頃には天

ぷらなども売られていたよ

うである。また、店の傍ら

では玉つき(ビリヤード)

を楽しむ洒落者もいたそう

である。厳しい労働の合間

の、ひとときのくつろぎで

あったのであろう。現在、

この休憩所はたばこ屋兼菓

子屋になっていて、夏場に

は市民プール帰りの子ども

達が冷たいものを求めている。

昔、きれいな水がこん

こんと湧き出た井戸の跡だ

けが、当時の面影を残して

いる。

引用 「尾張旭の地名」
尾張旭市教育委員会発行

生活支援団体の紹介

地域生活支援

ネットワークケアサポート



こんにちは、ケアサポートと申します。私共は介護保険事業と障害者福祉事業を行っており事業を始め23年となりました。自宅での生活、家族の在り方など、時代とともに変化もありましたが、ご利用者様の負担を軽減し、楽しく暮らしていけるよう支援を行ってまいりました。コロナ禍によりご利用者様のみならずスタッフの働き方についても深く考える機会が増え、安心して働いて頂けるよう日々励んでおります。介護や障害者福祉に関するご相談や、この業界に興味をお持ちの方がいらっしゃればお気軽にご相談ください。



住所 北原山町鳴湫1751-6
TEL 0561-55-3305

僕の名はムーン。猫だ
け「お手」できます。ふん
わりスローモーションでな
かなか着地しないお手です。
六歳なのでむやみにじゃれ

ムーン(雑種)



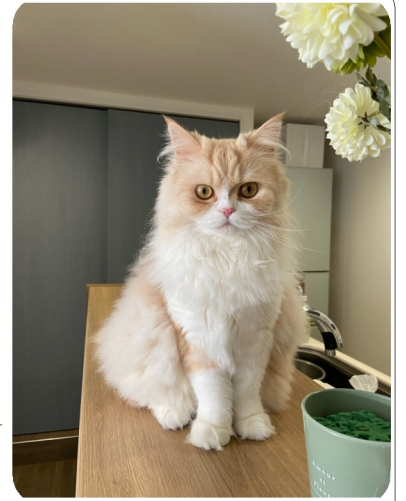
うちの家族



ませんが、隠れながら動く
ものにはめっぽう弱くてね。
元日の朝、布団の下でうご
めくものを見つけて思わず
仕留めたら、「痛！」と飼
い主が飛び起きた。足だっ
た。「今年は良い年になり
そうだ。」と言っていたけ
ど。僕が新たにできるよう
になった事はご飯の催促。
実は一年前に僕の頼りにし
ていた猫兄のサンちゃんが
天国へ行ってしまいました。
サンちゃんがしてくれてい
た催促を今は自分でやるよ
うになりました。

はじめまして、絹(きぬ)
二才です。大人しくて上品
な猫さんに育って欲しくて
この名前をつけたのですが、
今では元気いっぱいおてん

絹
(スコティッシュ・フォールド)



ば娘に成長しちゃいま
した! 毎朝洗面台で支
度を始めると一目散に
走ってきて洗面台に座
りこちらをじーっと見
つめてきます。メイク
ブラシが特にお気に入
りで器用に手を伸ばし
てちょんちょん触って
イタズラは止まりませ
ん。
大好きなちゅーるの為
には苦手なブラッシング
や爪切りも頑張ります。
いろいろな可愛い猫
ちゃんを見ても、やっぱり
わが家の絹が一番だ
と、ギューっと抱きし
めて親バカしています。



お雛様



お雛様とお内裏様の着物の色と桜の柄が、そして何と言っても娘の好きな桃色と藤色が購入ポイントです。



木目込人形教室でたくさんのお雛様を作りました。中でもこのお雛様は「美富士」という名前で、着物に富士山の模様が入っています。毎年この時期に会えるのが嬉しいです。

花村新聞店からのお知らせ

皆様には、19年間、お世話になってきました、この「はなむら新聞」を、休刊いたします。3月22日が最終号の発行になりますが、読者の皆様には大変お世話になりました。今後、号外として発行する予定ではありませんが、本当に長い間ありがとうございました。これからも、花村新聞店をどうぞよろしくお願い致します。

店長・スタッフ



★ご愛読者限定 プレゼントコーナー★



プレゼント応募方法

官製はがき、メール、FAXに住所・氏名・電話・はなむら新聞の感想・ご意見・1つの希望プレゼント(複数の場合は無効)をお書きの上、お申し込み下さい。お電話での申し込みは受け付けていませんので、よろしくお願い致します。多数の応募があった場合は当店で抽選いたします。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

☆締め切りは、令和5年3月1日(水) 必着
〒488-0066 尾張旭市南原山町赤土218番地1

(有)花村新聞店 「プレゼント応募係」まで



全日本ぎょうざ祭り2023春inモリコロパーク
3月18日~21日

愛・地球博記念公園(モリコロパーク) 大芝生広場

ペア10組20名様

2023年 プロ野球選手
ガイドブック

30名様